



はたらくクルマ展への参加



埼玉地方協力本部朝霞地域事務所（所長 澤谷3陸佐）は、令和4年6月4日（土）、埼玉県の吉川市において実施された「イオンタウン吉川美南はたらくクルマ展」に募集広報ブースの出展、装備品の展示等を実施した。

当日は、快晴にも恵まれ、武蔵野線「吉川美南駅」近傍のショッピングモールでのイベントもあったため、多くの来場者でとても賑わい、イベント会場では、子供たちの元気で楽しそうな声が飛び交っていた。

ブース内では、各種受験資格等の説明やパンフレット配布を行い、来場者に対する丁寧な説明・対応により、自衛隊への更なる理解促進を図るとともに、除染車の放水体験により来場者の興味関心を誘引し、募集広報の更なる促進を図った。

埼玉地本は、地本一丸となって「今後もあらゆる場面を募集活動の好機と捉え、積極的に各種イベント等に参加し、様々な広報活動を推進していく」と意気込んでいる。

地域FMラジオ「ナナコ ライブリーエフエム」への出演



埼玉地方協力本部（本部長 高田1等空佐、朝霞地域事務所長 澤谷3等陸佐）は、令和4年7月4日（月）、地域FMラジオ「ナナコ ライブリーエフエム」の生放送に出演した。

この地域FMラジオは、県内の朝霞市・志木市・和光市・新座市の4市を主な放送地域として、朝霞市に所在する株式会社リゾンが運営しているものである。

今回の出演では、埼玉地方協力本部の概要や募集・援護等に関する内容を番組パーソナリティーの内藤博子さんと共に、楽しく伝えることができた。

また、同地域を担当している朝霞地域事務所の広報官も、ラジオ放送の現場を直接見ることで、ラジオを通じたPR、話し方等について知見を得ることができた。

SNSが情報発信ツールとして大きな割合を占める昨今においても、直接言葉を届けることができるラジオは重要な手段であり続けている。地域とのつながりを重視している埼玉地本は、ラジオをはじめとした様々な手段を活用して引き続き情報発信していく。